

漫画「正しい学び方と小テストで学力アップを！！」の作成意図



全国学力・学習状況調査結果が公表され、各学校は成果と課題を踏まえ、授業の充実、家庭学習の習慣化等の取組を強化していることと思います。学校と家庭が連携し、子どもたちの「家庭学習の習慣化を図ること」が学力向上の有効な手立てです。ところが子どもたちの実態を見ると個人差や家庭環境差が大きく、中学生になっても家庭学習習慣を身につけていない場合があります。その

要因はいろいろありますが、一つに小学校低学年から「正しい学び方」を指導されてこなかったために「勉強のやり方がわからない・・・」という子どももいるのではないのでしょうか。学び方がわからないために非効率的な家庭学習を継続し、伸び悩み、自己肯定感を低くしてしまっているのです。そのような子どもを1人でも2人でも救いたいと考え、

本校ではこの漫画のような取組をしています。

各種学力テストの成績分布曲線の中位・下位の児童が正しい学び方を身につけ、「自分もやればできる」という自己肯定感を高めることが今一番必要なことだと思います。

教師の指導力向上を図ると共に子どもたちの自己肯定感を高める具体的な取組は学力向上という車の両輪です。



このような思いを元に、会津若松市学校教育指導委員会の先生方と共に家庭学習習慣を身につけやすくするゲーム「めざせレベル7」を考案しました。このカードは単なる学習カードではなく、正しい学び方そのものをきちんと練習して身につけるワークシートです。100匹の魚をあげるよりも1匹の魚の釣り方を身につけさせることが学び方の基本です。子どもたちの家庭学習力を高めるためには繰り返しの練習が必要です。「～しよう」というスローガンでは効果が薄いのです。

レベル7実践校の子どもや保護者、教師から寄せられた感想の一部ををご紹介します。

【子ども】

- 腰骨シャンをすると、すごく集中力が高まるということがわかったので、これからがんばっていきたい。
(5年生女子)

【保護者】

- 毎日こつこつとがんばっていました。親子で正しい学び方の練習ができます。豆テストの100点を何回も見ることができてうれしかったです。

(2年生の母親)

【教師】

- レベル7を見ると、家庭学習でその子どもの「できること」と「できないこと」が把握できる。また、子どもに繰り返し指導する学び方の大切なポイントがわかった。
(4年生担任)



このワークシートは、子どもたちに堅苦しさを与えないで、ゲーム感覚で少しでも楽しく取り組んでほしいという願いから作成したものです。「やればやるほどほめられる学び方練習用ゲーム」が謳い文句です。これを各学校で自校化し、より使いやすくして実践している学校もあります。基本的な使用方法是学校で指導し、保護者にも理解と協力をいただいています。中学校ではなかなか実践が難しいので、各学校が独自で作成し、使用している学習記録ノートの中に学び方のポイントを位置づけ、日替わりでチェックして定着させるなどの方法も考えられます。会津若松市学校教育指導委員会では、小学校で繰り返し練習し、中学校で再確認しながら定着させるという「学び方指導の連携」も考えています。

子どもたちが正しい学び方を身につけ、自己肯定感を高め、持てる能力を最大限に発揮してくれることが願いです。

このような取組をできるだけ多くの先生方に理解していただきたいので別紙のような漫画を作成しました。会津若松市学校教育指導委員会作成資料の提供については市教育委員会の許可をいただいています。レベル7カードの電子データや実施方法例などの資料が必要な方は城西小学校へご連絡ください。メール添付で送付させていただきます。

